

施策内容におけるその他の修正について

【基本目標 2】

■ その他の修正理由

- 指標の最新値更新に伴う修正

※ 「区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査」による令和6年度の数値は速報値

- 施策内容に影響しない範囲での表現の見直し

基本目標 2

● 施策2-1 「高齢者一人ひとりが充実した暮らしを送るための環境の整備」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	(3) 最新値 なし (4) 目標値 最新値取得次第設定 (5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。	(3) 最新値 <u>46.7% (令和6年度)</u> (4) 目標値 <u>50% (令和10年度)</u> <u>55% (令和14年度)</u> (5) 目標値の設定理由 <u>令和6年度大田区区民意識調査では46.7%であり、高齢者等実態調査の過去の傾向や高齢者見守り事業の普及啓発を進めていくことも踏まえ、努力値を加えた目標値を設定した。</u>
指標③	地域活動への参加状況	<u>社会参加の状況</u>

基本目標 2

● 施策2-2 「本人の意思に寄り添う権利擁護の推進」

修正箇所	修正前	修正後
めざす姿②	自己決定の阻害要因となりうる配偶者暴力（DV）の防止に向けた相談体制の強化が行われ、被害者が早期に適切な支援につながり、安全が確保されています。	自己決定の阻害要因となりうる配偶者暴力（DV）の防止等に向けた相談体制の強化が行われ、被害者が早期に適切な支援につながり、安全が確保されています。
指標①	（3）最新値 36.8%（令和5年度） （5）目標値の設定理由 成年後見制度の理解度は中核機関の周知・啓発活動により令和元年度比で6%程度増加している。今後も講演会の実施やパンフレットの配布等を通して毎年度1%増を目標として設定した。	（3）最新値 32.8%（令和6年度） （5）目標値の設定理由 成年後見制度の理解度は中核機関の周知・啓発活動により令和元年度比で 3% 程度増加している。今後も講演会の実施やパンフレットの配布等を通して毎年度1% 程度 増を目標として設定した。
指標③	（3）最新値 30.3%（令和5年度）	（3）最新値 30.0%（令和6年度）

基本目標 2

● 施策2-3 「障がいの有無等にかかわらず、安心して暮らせる支援の充実」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	(5) 目標値の設定理由 最新値（令和4年度）は75%であり、過去平成25年度から令和4年度まで1.9%の率で増加していることを踏まえ設定した。	(5) 目標値の設定理由 最新値（令和4年度）は75%であり、過去平成25年度から令和4年度まで <u>平均で2%ずつ</u> 増加していることを踏まえ設定した。
指標②	(3) 最新値 15%（令和5年度） (4) 目標値 24%（令和10年度） 31%（令和14年度） (5) 目標値の設定理由 最新値（令和5年度）は15%であり、過去令和元年度から令和5年度まで1.75%の率で増加していることを踏まえ設定した。	(3) 最新値 <u>20.3%（令和6年度）</u> (4) 目標値 <u>28%</u> （令和10年度） <u>36%</u> （令和14年度） (5) 目標値の設定理由 最新値（ <u>令和6年度</u> ）は <u>20.3%</u> であり、過去令和元年度から <u>令和6年度まで平均で2%ずつ</u> 増加していることを踏まえ設定した。

基本目標 2

● 施策2-4 「人や地域とのつながりでお互いに支えあう体制づくり」

修正箇所	修正前	修正後
指標④	<p>(3) 最新値 59.4% (令和5年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値は59.4%であり、令和元年度から令和5年度までに10.3%増加していることを踏まえ、この傾向に15%の努力目標分を加えて設定した。</p>	<p>(3) 最新値 <u>67.6% (令和6年度)</u></p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値は<u>67.6%</u>であり、令和元年度から<u>令和6年度</u>までに<u>15.8%</u>増加していることを踏まえ、<u>令和10年度からの4年間で毎年度3%増</u>の努力目標分を加えて設定した。</p>
指標⑤	<p>(3) 最新値 68.7% (令和4年度)</p> <p>(4) 目標値 80.0% (令和10年度) 85.0% (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 令和3年度、4年度の増加傾向から、毎年度2%程度増加していくことを目標に設定した。</p>	<p>(3) 最新値 <u>66.7% (令和6年度)</u></p> <p>(4) 目標値 <u>70.0%</u> (令和10年度) <u>72.0%</u> (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 <u>令和3年度から令和6年度までの増減の変化傾向から、数値を維持しつつ、増加をめざしながら推進していくことを努力目標として設定した。</u></p>

基本目標 2

● 施策2-5 「人々の相互理解と交流の促進」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	(3) 最新値 日本人56.7% (令和4年度)	(3) 最新値 日本人 <u>57.4% (令和6年度)</u>
指標④	(3) 最新値 なし (4) 目標値 最新値取得次第設定 (5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。	(3) 最新値 <u>66.5% (令和6年度)</u> (4) 目標値 <u>68.5% (令和10年度)</u> <u>70.5% (令和14年度)</u> (5) 目標値の設定理由 <u>最新値は調査初回のため、東京都等他自治体の数値も踏まえ、2年で1ポイント増加する目標値を設定した。令和14年度には7割を超える区民が人権尊重を実感する社会であることをめざす。</u>

基本目標 2

● 施策2-6 「地域全体での健康づくりの推進と地域医療の充実」

修正箇所	修正前	修正後
指標②	(4) 目標値 39.8% (令和10年度) 40.6% (令和14年度)	(4) 目標値 <u>40.0% (令和11年度)</u>
指標③	(3) 最新値 59.3% (令和5年度)	(3) 最新値 <u>64.5% (令和6年度)</u>
指標④	(3) 最新値 30.0% (令和5年度) (4) 目標値 33.5% (令和10年度) 35.2% (令和14年度) (5) 目標値の設定理由 増減はあるものの、やや上昇の傾向が見られるため、令和元年と令和5年の数値から推測値を算出して設定した。	(3) 最新値 <u>29.5% (令和6年度)</u> (4) 目標値 <u>31.0%</u> (令和10年度) <u>32.5%</u> (令和14年度) (5) 目標値の設定理由 増減はあるものの、やや上昇の傾向が見られるため、 令和元年度 と 令和6年度 の数値から推測値を算出して設定した。

基本目標 2

● 施策2-7 「スポーツの楽しさが広がる環境の整備」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	<p>(3) 最新値 64.6% (令和5年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値は約65%であること、国が第3期スポーツ基本計画において、成人のスポーツ実施率70%となることをめざしていることを踏まえ、設定した。</p>	<p>(3) 最新値 <u>66.5% (令和6年度)</u></p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値は<u>約67%</u>であること、国が第3期スポーツ基本計画において、成人のスポーツ実施率70%となることをめざしていることを踏まえ、設定した。</p>
指標②	<p>(3) 最新値 なし</p> <p>(4) 目標値 最新値取得次第設定</p> <p>(5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。</p>	<p>(3) 最新値 <u>22.4% (令和6年度)</u></p> <p>(4) 目標値 <u>26% (令和10年度)</u> <u>30% (令和14年度)</u></p> <p>(5) 目標値の設定理由 <u>令和6年度からの新しい指標。今後もスポーツ施設の適切な管理などを行い、最新値から毎年度1%程度の増を目標として設定した。</u></p>

基本目標 2

● 施策2-8 「心ときめく豊かな地域をつくる 文化資源の創造と継承」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	<p>(3) 最新値 30.2% (令和5年度)</p> <p>(4) 目標値 33.7% (令和10年度) 36.5% (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 令和3年度から令和5年度の満足度の増加ポイントが1.4ポイントであることから、年0.7ポイント上昇を目標とした。</p>	<p>(3) 最新値 <u>19.2% (令和6年度)</u></p> <p>(4) 目標値 <u>25%</u> (令和10年度) <u>40%</u> (令和14年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 <u>文化庁が令和6年3月にまとめた「文化に関する世論調査報告書」にある類似調査結果が33.4% (約35%) だったことから、努力目標分を加味して設定。文化芸術に親しむ環境づくりには継続的に取り組むことが不可欠であり、長期的に取り組むことで環境への満足度向上につながると考えるため、計画年度の後半に数値が上昇することとした。</u></p>
指標②	<p>(3) 最新値 なし</p> <p>(4) 目標値 最新値取得次第設定</p> <p>(5) 目標値の設定理由 令和6年度に実施する区民意識調査により、最新値を把握したのちに目標値を設定する。</p>	<p>(3) 最新値 <u>38.0% (令和6年度)</u></p> <p>(4) 目標値 <u>40% (令和10年度)</u> <u>50% (令和14年度)</u></p> <p>(5) 目標値の設定理由 <u>目標値を区民の2人に1人に設定。文化に親しむ環境づくりには継続的に取り組むことが不可欠であり、長期的に取り組むことで環境への満足度向上につながると考えるため、計画年度の後半に数値が上昇することとした。</u></p>

基本目標 2

● 施策2-9 「生涯にわたる学びの支援」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	<p>(3) 最新値 31.7% (令和5年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値31.7%は、令和3年(55.4%)と比較すると減少しているが、令和3年度がコロナ禍の外出自粛の時期と重なるため通常より高めの値であったと仮定し、区民の半数近くが、自らの学習や活動を生涯学習と認識し、実行している状態をめざすこととして設定した。</p>	<p>(3) 最新値 40.5% (令和6年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 最新値40.5%は、令和3年(55.4%)と比較すると減少しているが、令和3年度がコロナ禍の外出自粛の時期と重なるため通常より高めの値であったと仮定し、区民の半数近くが、自らの学習や活動を生涯学習と認識し、実行している状態をめざすこととして設定した。</p>
指標②	<p>(3) 最新値 なし</p> <p>(5) 目標値の設定理由 令和5年度区民意識調査の図書館等の利用頻度に関するアンケートで、年に1回以上利用すると回答した割合が50.9%であり、過去最多は令和4年度の56.6%である。この数値を上回ることに努力目標を加え、目標値を60%とする。</p>	<p>(3) 最新値 48.5% (令和6年度)</p> <p>(5) 目標値の設定理由 令和6年度区民意識調査の図書館等の利用頻度に関するアンケートで、年に1回以上利用すると回答した割合が48.5%であり、過去最多は令和4年度の56.6%である。この数値を上回ることに努力目標を加え、目標値を60%とする。</p>